*** 牧師室より ***

「私たちは何と戦うのか？」

3 月に日本を訪問した時に教会図書のために買ってきた本の中に「祈りのちから」という本があります。英語で “War Room” という映画が作られて、日本でも「祈りのちから」という題で去年上映されたようですね。その映画からノベライズされた作品の日本語訳です。

原題の “War Room” を直訳すると、「戦いの部屋」です。この主人公は、夫婦の間が戦いのような状態でした。その彼女がひとりの婦人との出会いの中で、本当の敵は夫ではない、夫婦の一致を壊そうとしている存在がいるのだ、と知るのです。それを聖書はサタン（悪魔）と呼んでいます。聖書にはこのような言葉があります。

「わたしたちの戦いは、血肉（筆者注：人間）に対するものではなく、もろもろの支配と、権威と、やみの世の主権者、また天上にいる悪の霊に対する戦いである。」（エペソ 6:12）

「祈りのちから」で、主人公はそのサタンとの戦いは神の存在抜きで戦うことはできない、だから祈りの部屋こそ、本当の War Room なのだということ教えられます。そして、彼女はその War Room での経験の中で、神は祈りに応えてくださる。そして、祈りの中で変えられるのは、何よりも自分自身なのだ、ということを経験していくのです。

これは夫婦関係だけに当てはまることではありません。あらゆる人間関係について言えることです。本当の敵は何なのでしょうか？今、世界のニュースでは「自国至上主義」という言葉が飛び交っています。これから世界はどうなっていくのか、という不安の中にあります。しかしこのような時代だからこそ、私たちは互いの中の敵意に支配されないで、本当の敵と戦っていくことが必要なのではないでしょうか？

*** 証し ***

「ヨナと私」

石倉久美子

. 皆さんは、聖書の登場人物の中で、誰がご自分に一番近い、あるいは、最も共感できると思っていらっしゃいますか？私だったら、旧約聖書のヨナ書に出てくるヨナを選びます。あの、ニネベの町に行きなさいと主にいわれ、行きたくないと別の船に乗ったあげく、魚に飲み込まれ、ニネベの海岸に打ち上げられたヨナです。

私は、代々のクリスチャンホームに生まれました。日々、聖書が開かれ、祈り、讃美歌も四つのパートで歌うそんな家庭でした。両親はお互いを深く尊敬し、私達三人兄弟の個性を尊重しつつ、見守り育ててくれました。後に、自分が母親になり、子育ての困難にぶつかった時に、「こんな時、両親だったらどう対処しただろうか。」と思うと必ず解決策が見つかり、そのことをどんなにか、幸せに思ったことでしょう。

ただそんな中でも、私はマイペースというか、こうと決めたら、てこでも動かない所があって、幼稚園に来ていく洋服一つとっても、真冬でもズボンは嫌！というような子供でした。母は仕方なく、私に二枚重ねのタイツをはかせ、厚手のウールでスカートを縫ってくれました。そんな様子を見て父は決まって溜息混じりに「空の鳥を見るがよい。」とマタイ 6 章の聖句を唱えるのでした。まだ世の中全体が貧しく物不足の時代でしたから、欲しいものがすべて手に入る訳ではなかったのですが、それでも「神と人とに愛されるように」との願いを持って育てられたお蔭で、神様の存在を疑うこともなく、豊かな子供時代でした。

最初の挫折は大学受験でした。浪人に反対され、母の出身校のキリスト教主義の学校に入れて貰いました。卒業後は、アメリカの UCC（United Church Of Christ）の招へいでノースカロライナで一年を過ごしました。その町は大学も教会も UCC の系列で、聖歌隊で歌い、教会学校のヘルプ、チルドレンズホームのボランティアと、授業以外にも恵まれた毎日でした。帰国後は欧州の会社に勤務。海外との往復で、教会への出席は難しくなっていた頃に出会ったのが、ノンクリスチャンの夫で、結婚。長女出産後も仕事は続け、夫の海外駐在を機に退職し、次女出産後サンフランシスコに赴きました。その後ニューヨークに転勤になり、SMJ(Special Ministries for Japanese：NY 地区で、日本語を使う方々のためになされているクリスチャンの働き)の存在を新聞広告で知り、そこにあった番号に電話して Fort Lee での家庭集会を教えて頂いたことが、この地でのキリスト者の交わりに加えて頂いた最初でした。

駐在員家庭の常で、殆ど母子家庭という状況の中、私は、何とか子供達に宗教教育を、と真剣に考えていました。浄土宗の夫に、マンハッタンの仏教会に子供達を連れて行きたいか問うたところ、返事はノー。私が教会に連れて行くならどうぞと言うので、近所の合同メソジスト教会に通い始めました。私自身も様々な学びや奉仕の機会を与えられる中で、子供達 3 人が洗礼を受け、教会ファミリーの中で育てて頂けたことは何よりの喜びでした。

ここまでの道のりは、今から考えるとすべて主の導きの中、守られて最善の道が開かれたように思えますが、その時々の私は「なんで私が？」「こんなのあり？」「もっと違う道があったかも？」というつぶやきを、神様、イエス様に投げかけていました。実際、別の道を歩きかけて、神様に引っ張り戻されたこともありました。また絶対無理と思うご用も、不思議にやり遂げられて、これは、もう私の力ではないと確信したことも度々ありました。

さて、最初のヨナの話に戻ります。ヨナは仕方なく、ニネベの人達に「悔い改めなさい。さもないと神様に滅ぼされます。」と伝え歩いたらこれが大成功、全員悔い改めてしまったので、主が「せっかく悔い改めた人達だから助けてあげる。」とおっしゃったとたん「それだったら、何で自分をニネベになんかに連れて来たの？」と文句を言ったのです。私の信仰生活を振り返ると、このヨナの気持ちがよくわかって、思わず「そうそう、そうなのよねえ。」と手を握り締めたくなります。

ヨナには最初から全知全能の神の声がしっかり聞こえていました。でも自分の力不足も知っていたし、後は神様が何とかするでしょうからという気持ちもあって、自分の意思で反対の方向に向かいます。でも神様はこの役目を果たすのはヨナ以外にないと敢えて選ばれたのです。その後のヨナの仕事ぶりは目覚しく、神様は当初の予定を変更されます。神様のご計画は、ヨナの行動次第で路線変更ありというのも嬉しく、勇気付けられる思いがします。

もうひとつ私とヨナの共通点があります。それは、ヨナが嵐の吹き荒れる海で、騒ぎをよそに熟睡し、どうも自分のせいで船が沈みそうとわかった時に「あの～、どうぞ私を海に投げ込んで下さい。そしたら、嵐は静まりますから」と伝える時に、恐怖よりも「神様はどこまでも自分と共に居て下さる」と疑わなかったことです。私もこの思いに同感です。夜中にふと目を覚まし、あ、今から神様の声を聴こうと思った時、心の底から楽しい気持ちになり、神様の声が聞こえないうちに、またすっと眠りにつくことが何度もあります。反対に、全く予期していない車の運転中に神様の声が聞こえてきて、びっくりすることもあります。人生の分岐点では、「神様、これがもし御心でなければ、何とか、邪魔を送ってそっちに行かせないようにして下さい。」とか、「神様、本当に大事なことを忘れないように優先順位が狂ったら、突っついて下さい。」というのが多くなります。神様は私達と繋がるライフライン（命綱）にかけた手をご自分からは決して外さない方だとわかっているからです。

私の日々の課題は、神様、イエス様の声を聞き逃さないようにする事、そして、それを実行に移す事です。お祈りが「家内安全、無病息災、商売繁盛」にならないように、主が私に何をさせようとなさっているか、そのアサインメントを見極め、歩んでいくことです。イエス様はあの宗教的政治的圧力の中、社会の価値、常識を覆し行動されました。私の次のニネベ行きがいつになるか分かりませんが、その時が来たら、きっとまたぶつぶつ文句を言いつつ、それでも不思議な力が湧いてきて、神様のご用が達成できますようにと願っております。

*** 牧師日本訪問報告 ***

出発予定の 3 月 14 日（火）は 1 週間前から歴史的な大雪の予報。これは大変だ！と、急遽 13 日（月）出発に変更して、教会の皆さんの祈りの中で、29 日（水）まで 2 週間の日本訪問となりました。（結局「歴史的」ではなかったのですが、そこそこの大雪で「雪かきが大変だった！」そうです・・・）。

日本に到着した翌日から関西へ。京都から神戸まで何家族かと個人的にお会いして、土曜日には大阪・北浜の教会（牧師は昨年の東海岸日本語教会合同ファミリーキャンプの講師をしてくださった黒田禎一郎先生です）の一室を貸していただいて、リユニオンを持つことができ、急に決まった予定にも関わらず、10 名の方々（ひとりカメラマンで写っておられないですが）が集まって下さいました。橋を渡って、四国から来られたご夫妻もおられました。関西でこんなに多くの方が集まったのは初めてではないでしょうか？これからに期待です！

昼過ぎには岐阜に移動して、そこで、イースターに洗礼を受けられる準備をしておられた方をご訪問（その後予定通り喜びの中、洗礼を受けられたと伺いました！ハレルヤ！）、夜には東京に戻りました。

19 日の日曜日は東京の木場深川教会での礼拝メッセージ。この教会は私自身が育った教会です。町田から駆けつけてくださったご夫妻もおられ、幸いな礼拝となりました。

そして、翌 20 日（春分の日）の午後から、東京・中野の五賀宅での家庭集会。連休の最終日で、「翌日は仕事だから早めに集まりましょう」と時間を設定したのですが、それぞれ違う時代に NY 地区におられた方々が集まり、自己紹介から始まって、聖書を開いて語り合う中で、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。

その週は関東で個人的にお会いしたり、訪問させていただいたり、何人かの方々にお会いしました。チャーチ・オブ・ゴッド川崎教会での祈祷会にもお招きいただき、NJ の教会のことをご紹介してお祈りしていいただきました。そこにも何人か、帰国された方々集まって下さいました。また宮古コミュニティーチャーチの岩塚牧師が東京に来られていたので、NJ の教会で 12 日の礼拝でささげられた支援献金をお渡しすることができました。そして、25 日の土曜日には、滞在先の東京中央教会でのリユニオン。こちらには関東各地から（そして、NY から日本を訪問中の方も！）11 名の方々が来られました。中には数年前にご帰国されて以来初めてお会いする方も。また、支援させていただいているポール鈴木宣教師も駆けつけてくださいました。

26 日の礼拝は滞在先の東京中央教会でメッセージをさせていただき、その午後から東北・北海道を訪問いたしました。東日本大震災後支援をさせていただいてきたオアシスライフ・ケアの松田牧師、シーサイドバイブルチャーチ（現つばめさわ教会）の内藤牧師とも語り合い、祈り合う時が与えられました。

不思議に道が開かれる方々もおられて、全部で 80 人を超える方々にお会いする時が与えられました。皆様のお祈りのサポートに感謝します。

連絡がうまく取れなかった皆さん、時間が合わなかった皆さん、申し訳ありません。また次の機会にお会いして、また祈り合うことができればと思います。帰国された皆さんのために続けてお祈りしています！

*** 報告 ***

✤ 3 月 5 日の礼拝には、ハワイから Randy & Gay Hongo ファミリーが来られ、賛美とメッセージをしてくださいました。

✤ 3 月 12 日の礼拝は東日本大震災メモリアル礼拝とし、被災地からのメッセージをいただき、祈りをささげました。また宮古コミュニティーチャーチの被災地支援のために献金を募り、1941 ドルがささげられました。この献金は、全額、錦織牧師が日本を訪問した時に、宮古コミュニティーチャーチの岩塚牧師にお渡ししました。続けて、震災によって被害を受けた地域の方々のために祈りと支援をしていきましょう。

✤ 4 月 1 日の土曜日、JOYJOY イースターが持たれました。40 名ほどの子どもたちとそのご家族で教会は活気に溢れました。エッグペイントとゲーム、うたとお話、そして、みんな大好きなエッグハント、あっという間の 2 時間でした。

✤ イースター礼拝には 80 名を超える方々が来られて、共にイエスの復活をお祝いしました。礼拝後は地下のジムに移動して「愛餐会（食事会）」。たくさんの料理をいただき、大人も子供も一緒になって、ゲームや歌を楽しみました。イースターはイエスの復活をお祝いする日。イースターだけではなくて、日々共にいてくださるイエスに目を留めて歩んでいきたいと思わされました。

✤ JCCNJ 教会会堂取得のための積立基金は 2017 年 3 月末時点で$568,708.15、日本円 ¥110,761 です。各地からご献金下さっている皆様に心から感謝申し上げます。

*** お知らせ ***

✤ 5 月 21 日の礼拝では、クリスチャンライターの野口和子さんが、ヨーロッパでひよこの雌雄鑑別師をしながら信徒伝道者としてイエス・キリストを伝えられた安部哲(さとし)さんのことをお話してくださいます。詳しくはチラシを御覧ください。

http://jccofnj.org/wp-content/uploads/2017/04/Special-Service-05.21.2017.pdf

✤ 今年の野外礼拝は 6 月 18 日です。午前 9 時 30 分に Van Saun Park Area I（アルファベットの”I”）に集合です。外に出てそよ風の中で礼拝を守りましょう。そして、BBQ、ゲームやスイカ割りなど、NJ の短い夏を満喫できるプログラムが盛りだくさん！どなたでもお友達を誘ってぜひご参加ください。BBQ は大人 5 ドル、子供（4-11 歳）3 ドルです。詳しくは下記のリンクからチラシをご覧ください。

http://jccofnj.org/wp-content/uploads/2017/04/yagaireihai.pdf

✤ 6 月 24 日（土）午前10時～午後4時30分に教会にて「一日アシュラム」が持たれます。忙しい生活の中で時間を取り分け、静かに聖書のみ言葉に聴き恵みを味わう一日をともに過ごしましょう。

✤ 今年の JOYJOY キャンプの受付が始まりました。今年は 8 月 7-11 日の予定で持たれます。今年のテーマは「ド ♩ レ ♫ ミ ♩ ファ ♫ ジョイ・ はずむ！凸凹おんがくたい！」です。5 月 20 日（土）が申し込みの締切です。申込書はこちらのリンクをご覧ください。

http://jccofnj.org/wp-content/uploads/2017/04/joyjoycamp2017.pdf

✤ 9 月 2 日（土）―4 日（月・祝）のレイバーデイの三連休に、JCCNJ の修養会が持たれます。今年はミラノ賛美教会の牧師・内村伸之先生が「神の国マインドで生きる」というテーマでお話をしてくださいます。詳しくは教会のホームページから、チラシ・申込書を御覧ください。

チラシ：
http://jccofnj.org/wp-content/uploads/2017/04/retreat2017.pdf
申込書：
http://jccofnj.org/wp-content/uploads/2017/04/retreat_app.pdf

✤ 8 月 27 日の礼拝ではトランペット奏者の戸部豊さんが賛美とお証しをしてくださいます。

✤ 5 月の第 3 週のクロッキー教室はお休みになります。

✤ 錦織牧師は 6 月 8―10 日、及び、13-15 日に休暇を取ります。

✤ 礼拝のメッセージは英語に同時通訳されております。

✤ JCCNJ では郵送版に加えて、内容は同じですが、E メールでの PDF 版の月報も発行しています。郵送から E 月報への切り替えをご希望される方は、hisho@jccofnj.org までご連絡ください。なお、E 月報にご登録頂きました方には、隔月発行の月報に加えて、狭間の月に、E お知らせをお届けします。

✤ 教会のホームページ(jccofnj.org)が新しくなったのをご存知ですか？毎週の礼拝メッセージを始め、日々の予定、各集会の様子など、随時更新されています。ぜひご訪問下さい。

✤ また新しく教会公式 Facebook ページができました。アカウント名は Japanese Christian Church of New Jersey です。そちらも是非ご覧になって下さい。

✤ 当教会では、みずほ銀行麹町支店(店番号 021)に日本円の口座があります。（口座番号は、ニュージャージー日本語キリスト教会一般献金:1085657、ニュージャージー日本語キリスト教会 会堂建築献金: 1085665 です。

Japanese Christian Church of New Jersey
ニュージャージー日本語キリスト教会

120 East Pleasant Avenue
Maywood, NJ 07607
USA

教会：201－712－9833
牧師館：201－251－7977
牧師携帯:201－221－6244
HP：jccofnj.org
牧師メール：pastor.jccofnj@gmail.com

2017年5･6月号　月報

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
			10:30 ｸﾛｯｷｰ教室 （三村宅） 牧師面談日		**10:00** Ridgewood 聖書を読む会 （澤田宅） **19:15** マンハッタン オアシス （244 Studios 244 W. 54 Street, 10th floor.）	**15:30** JoyJoyｼﾝｶﾞｰｽﾞ （教会）
7	8	9	10	11	12	13
11:45 聖歌隊練習 **12:45** 英語ﾊﾞｲﾌﾞﾙ･ｸﾗｽ /The BRAVE 祈り会 **13:30** 聖餐礼拝（錦織師）			牧師面談日 (NY)	**16:00** JoyJoyｷｯｽﾞｸﾗﾌ in Maywood		**15:30** JoyJoyｼﾝｶﾞｰｽﾞ （教会）
14	15	16	17	18	19	20
11:45 聖歌隊練習 **12:45** 英語ﾊﾞｲﾌﾞﾙ･ｸﾗｽ /The BRAVE 祈り会 **13:30** 主日礼拝（錦織師） 礼拝後　役員会			牧師面談日	**16:00** JoyJoyｷｯｽﾞｸﾗﾌ in Leonia	**10:00** Ridgewood 聖書を読む会 （越智宅） **19:00** Friday Night オアシス （牧師館）	**15:30** JoyJoyｼﾝｶﾞｰｽﾞ （教会）
21	22	23	24	25	26	27
11:45 祈祷会 **12:45** 英語ﾊﾞｲﾌﾞﾙ･ｸﾗｽ /The BRAVE 祈り会 **13:30** 主日礼拝（野口姉･錦織師）			牧師面談日 (NY)			**15:30** JoyJoyｼﾝｶﾞｰｽﾞ （教会）
28	29	30	31			
11:45 聖歌隊練習 **12:45** 英語ﾊﾞｲﾌﾞﾙ･ｸﾗｽ /The BRAVE 祈り会 **13:30** 主日礼拝（錦織師）			牧師面談日			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
					10:00 Ridgewood 聖書を読む会 （牧師宅） **19:15** マンハッタン オアシス （244 Studios 244 W. 54 Street, 10th floor.）	**15:30** JoyJoyｼﾝｶﾞｰｽﾞ （教会）
4	5	6	7	8	9	10
11:45 聖歌隊練習 **12:45** 英語ﾊﾞｲﾌﾞﾙ･ｸﾗｽ /The BRAVE 祈り会 **13:30** ペンテコステ聖餐礼拝（錦織師）			**10:30** ｸﾛｯｷｰ教室 （三村宅） 牧師面談日	←	牧師休暇	→
11	12	13	14	15	16	17
11:45 聖歌隊練習 **12:45** 英語ﾊﾞｲﾌﾞﾙ･ｸﾗｽ /The BRAVE 祈り会 **13:30** 主日礼拝（錦織師） 礼拝後　役員会		←	牧師休暇	→	**19:00** Friday Night オアシス （牧師館）	**15:30** JoyJoyｼﾝｶﾞｰｽﾞ （教会）
18	19	20	21	22	23	24
9:30 集合 **野外礼拝** Van Saun Park Area "I"			**10:30** ｸﾛｯｷｰ教室 （三村宅） 牧師面談日			**10:00-16:30** 一日アシュラム （教会）
25	26	27	28	29	30	
11:45 聖歌隊練習 **12:45** 英語ﾊﾞｲﾌﾞﾙ･ｸﾗｽ /The BRAVE 祈り会 **13:30** 主日礼拝（錦織師）			牧師面談日 (NY)			